

の非常救済を即時断行せん事を要求す。

日本労働總同盟

關東労働同盟會第八回大會

スポーツに對する無産階級的對策の件

提出 東京鐵工組合

説明者 江部 賢一

近來資本家を始め地方官廳に至るまで盛んに工場野球チームの獎勵をやつて居る。勿論國民體育を旺盛ならしめる目的をモットーとして居るのであるが、其の裏面に彼等が心ひそかに計畫して居るもの乃ち澎湃として起りつゝある階級戦線上から最も戦力の旺盛なる青年を奪はんとして居る事を見逃してはならない。近來組織労働者間に野球チームを通じて組織擴大に善用すべし、又之と全く反對に野球に熱中する爲めに良々と青年闘士を擡はれるとの潛意見が聞われつゝある。我々は今、野球に對する根本的對策を樹立すべき重大なる時期に遭遇して居る。故に本大會に提出したるものである。

労働裁判所設置並に思想判事採用に關する件

提出 東京鐵工組合

説明者 永井金之助

本案は昨年の總同盟並に社會民衆黨大會に提出し滿場一致可決されたものであつて其の理由も亦再び説明を要せぬところである。只我々が過去一ヶ年間に於ける闘争の中より得たる新たなる貴き體驗を發表し其の要務なる事を絶叫するものである。

一、昨年提出理由の要點

- 1、現在の裁判所並に判檢事の觀念では新時代の所産にして複雑極る労働争議、小作争議に關する事件を裁斷するに餘り反動的であり時代遅れである。
 - 2、現在の判檢事の大多數は労働の眞價や其の苦痛或ひは労働者相互の人情の機微に通ぜず只學問上の形式的資格を有するのみで従つて其の判斷も公正を欠ぐものが多い。
- 近時の労働争議、小作争議の原因の悉くは資本家の挑戦に依るもので、労働者小作農民が死活の境界線上に立つて生命を防衛せんとする止むにやまれないものにして當然生産労働者に對して保護すべきにも不拘、即ち労働者に多大の犠牲を強要して居る。我等は斯の如き偏端なる考へより料定せられる裁判に絶對反對し、活社會に適應する公正なる裁判を要求する。

一、公益を無視する郵便事業縮少絶對反對の件

提出 遞友同志會

一、電話擴張工事繰延絶對反對の件

提出 遞友同志會